



東日本大震災・熊本地震 復興支援

第17回ジャパンクラシックベンチプレス選手権大会

(世界クラシックベンチプレス選手権大会、アジアクラシックベンチプレス選手権大会選考競技会)

- ・日時 : 平成28年11月26日(土)～11月27日(日)
※具体的な競技スケジュールは、申込み締め切り後にJPAホームページで発表する。
- ・会場 : きゅりあん(品川区立総合区民会館)(別紙案内図参照)
- ・住所 : 東京都品川区東大井5-18-1 TEL: 03-5479-4100
当日の問合せ・連絡先: 野田俊彦 携帯 TEL090-2410-9331
- ・主催 : 公益社団法人 日本パワーリフティング協会(JPA)
- ・主管 : 東京都パワーリフティング協会
- ・協力 : 関東ブロック各県協会、関東学生連盟
- ・後援 : スポーツ庁(予定)、(公財)日本体育協会(予定)、(公財)日本オリンピック委員会(予定)
東京都(予定)、品川区(予定)他
- ・階級 : 男子9階級: 53、59、66、74、83、93、105、120kg、+120kg級
女子8階級: 43、47、52、57、63、72、84、+84kg級
⇒男子53kg級と女子43kg級は、ジュニアとサブジュニアのみ実施。一般とマスターズでは設定しない。
- ・参加区分 : ①サブジュニア 大会当日満14歳以上～カレンダーイヤー18歳
②ジュニア カレンダーイヤー19～23歳
③一般の部 満14歳以上無制限
④マスターズI カレンダーイヤー40～49歳
⑤マスターズII カレンダーイヤー50～59歳
⑥マスターズIII カレンダーイヤー60～69歳
⑦マスターズIV カレンダーイヤー70歳以上
カレンダーイヤーの年齢とは、開催年の1月1日から12月31日の間に誕生日となった時の年齢(大会開催年の12月31日時点の年齢)。
- ・競技方法 : クラシック競技。JPAルールによる。ラウンド制。1面で実施。
申込階級と当日の検量が相違する場合は、失格とする。
- ・器具 : エレイコ
シャフト: 29mmのエレイコ
プレート: イバンコ
- ・参加資格 : ①平成28年度のJPA選手登録済みで、大会当日満14才以上の日本国籍を有する男女及び過去1年以上適法な在留資格に基づき日本に滞在している満14才以上の外国籍の男女であって、標準記録を突破した選手。
②標準記録に満たない選手であっても、都道府県大会優勝者又は各ブロック大会上位入賞者で、当該ブロック長の推薦に基づき技術委員会が認めた選手(ブロック毎に男女合計3名まで)。
③主管協会(東京都)に所属する選手であって、主管協会理事長の推薦に基づき技術委員会が認めた選手(男女合計3名まで)。
④事前にアンチ・ドーピングに関する講習会を受講した選手、セコンド、コーチ。大会に参加する選手、セコンド、コーチは事前にアンチ・ドーピングに関する講習会を受講しなければならない。受講していない選手、セコンド、コーチは、大会に参加することはできない。参加申込書とと

もに受講証明書の控え(コピー)を送付すること。

従来の Real Winner は既に停止して一年以上になるので、Real Winner を Web より受講修了したことで講習会を受講したものとして扱っていたが、本大会からは「無効」とする。代わりに平成28年4月より始まる日本アンチ・ドーピング機構の新システム「アルファ」を受講し修了証を得た選手は講習会を受講したものと見なす。

又、Web環境の無い人は、アンチ・ドーピング履修レポートをJPA本部への提出により、受講証明書を発行するので、その控え(コピー)を送付すること。

アンチ・ドーピング履修レポート用紙はJPAホームページのダウンロードの「アンチ・ドーピング履修レポート」にあるので、Web環境のある管轄協会の事務局又は役員等から入手のこと。

アンチ・ドーピング履修レポートの提出先

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館4F 公益社団法人日本パワーリフティング協会 TEL: 03-3481-1020 FAX: 03-3481-1021

但し、昨年度、同大会に参加した選手は、アンチ・ドーピング講習会受講済の証明書のみ有効とし、履修レポート用紙及び、Web研修は無効としますので、ご注意下さい。

★受講証明書及び修了証の有効期限は、受講年度の翌々年度末としていたが、平成28年度から効期限を翌年度末までと変更。又、今年度の全日本大会からは、平成27年度を受講修了者や履修レポート提出者は有効とするが、平成26年度以前の受講修了者と履修レポート提出者は、新たに受講や履修レポートの提出等が必要。

★アンチ・ドーピング講習会は、本大会の開催時に実施する。

11月26日、午後18時より

11月27日、午前9時より

きゅりあん5F、第三会議室

この講習会の受講も有効とする。詳細はJPAホームページにエントリーを掲載時に示す。

⑤「アンチ・ドーピングに関する誓約書及び摂取医薬品・サプリメント申告書」を提出しなければならない。平成27年度、ドーピング規則違反者を出したことを踏まえ、アンチ・ドーピング活動を徹底推進することになり、平成28年度より、選手一人一人のアンチ・ドーピングに関する意識付け強化のために、義務付けるもの。

参加申込書とともに、記名捺印した「アンチ・ドーピングに関する誓約書及び摂取医薬品・サプリメント申告書」の同時提出がない場合、本大会への参加は認められない。申込書を不受理とし返却する。

申込書と同時に提出した「アンチ・ドーピングに関する誓約書及び摂取医薬品・サプリメント申告書」に疑義がないか(又は、付け加えることがないか)、大会当日の受付の際に確認する。

⑥参加選手は、JPA選手登録手続きに従って、登録を完了しておく事。

JPAホームページ <http://www.jpa-powerlifting.or.jp/>

より、「団体・選手・審判・登録」にアクセスして登録してください。

・標準記録 :

☆公式競技会において参加標準記録以上の成績を取めていること

☆有効期限は、当該全国大会の前年度開催日の初日から当年度の申込締切日までとする。

(平成27年度同大会の成績は有効である。また、同大会以降開催のほかの全国大会の成績も有効。

期間は平成28年3月12日～平成28年10月26日(申込締切日)まで有効とする)

☆IPF・APF主催及び傘下協会主催の各世界選手権大会

☆原則カテゴリー(フルギア・ノーギア)、競技種別(パワーリフティング・ベンチプレス)は同一であること。

	階級 Kg 級	一般	ジュニア マスターズ I	サブジュニア マスターズ II	マスターズ III
男子	※53	—	82.5	72.5	—
	59	100	90	80	65
	66	110	100	90	72.5
	74	120	110	97.5	80
	83	130	117.5	105	85
	93	140	125	112.5	90
	105	147.5	132.5	120	95
	120	155	140	125	100
	+120	160	145	130	105

※男子53kg級、女子43kg級は、サブジュニア、ジュニアのみ。一般とマスターズでは設定しない。
 ※男子マスターズIVと女子には関しては、標準記録を設けていないが、標準記録の有効期限内に最低1回以上の公式戦参加を必要とする。参加が無い場合は、標準記録の有無にかかわらず、当該競技会への参加要件を満たさないものとして扱う。

☆実績と異なる階級への出場について

選手は、標準記録以上の成績を収めた際の階級と異なる階級へは、出場できないものとする。

但し、体重より更に重い階級の標準記録を突破している場合のみ、その重い階級への出場は認められる。

例) 74kg級で出場した際に83kg級の標準記録まで突破している選手は、66kg級へは出場できないが、83kg級には出場できる。

注) 上記は、技委発第14-6号通達「平成27、28年度JPAが主催する全国規模の競技会における出場標準記録について」を一部抜粋したものであり、詳細はJPAホームページを参照すること。

・服装：JPAクラシックルールに基づく服装（吊りパン着用、スパッツは禁止）

・表彰：個人戦 男女別各階級1～3位＝メダルと賞状 4～6位＝賞状
 特別賞 優秀選手賞＝男女各1名（フォーミュラ重量で選考する）
 団体戦 ①クラブ対抗団体戦＝男女別<3位まで楯> 1～6位まで賞状
 ②都道府県別団体戦＝男女別<3位までトロフィー> 1～6位まで賞状
 <団体戦は平成28年度JPA登録団体で、1団体3名以上>

《団体戦の得点配分》

	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位 以下
一般	12	9	8	7	6	5	4	3	2	1
サブジュニア	8	7	6	5	4	3	2	1	1	1
ジュニア	8	7	6	5	4	3	2	1	1	1
マスターズ	8	7	6	5	4	3	2	1	1	1

※一般、サブジュニア、ジュニア、マスターズの合計得点とし、得点上位5名を対象とする。

・参加費：個人戦：一般、マスターズ＝10,000円、ジュニア、サブジュニア＝8,000円、
 ☆一般の部とダブルエントリー＝18000円
 団体戦＝無料

- ・ 申込方法：参加料を指定口座に振り込み、以下の書類を忘れずに同封し大会事務局へ郵送すること。メール、FAXでは受付できませんので、ご注意ください。

各加盟団体はまとめて、個人は各々で申し込んで下さい。

- ①参加申込書兼記録表（必要事項を記入し、署名・捺印をして下さい）
- ②選手証のコピー
- ③振込書控のコピー（通信欄に選手名を忘れずに記載して下さい）
- ④アンチ・ドーピングに関する受講証明書（又はWeb研修の終了証、および履修レポートの受講証明書）のコピー
- ⑤団体登録書のコピー（クラブ対抗戦申込のみ）
- ⑥「アンチドーピングに関する誓約書および摂取医薬品・サプリメント申告書」（署名、朱肉捺印のこと）
- ⑦ドーピング検査同意書（対象：20歳未満の選手…親権者の同意が必要 2015より新設）

☆送付先

〒182-0036 東京都調布市飛田給1-28-7
東京都パワーリフティング協会 事務局 野田 俊彦 宛
問合せ;042-444-5787（日祭日を除く;14:00~22:00）

☆参加費の振り込み先は次のとおり。なお、振り込み手数料は各自負担願います。

みずほ銀行 国分寺支店 普通 1781213
トキヨウトパワーリフティングキョウカイ

- ・ 申込締切：平成28年10月26日（水）

- （注1） 会場の都合により、受入れ可能人数（260名）が最大に達した時点で締切り、同時に東京都協会ホームページで発表いたします。受入れ人数は先着順とし、“参加費振込完了者”をカウントします。申し込み書類送付だけではカウントの対象としません。
- （注2） 昨年度当大会の一般上位3位までは優先受付します。（締切り日厳守）
- （注3） 定員に達し、受付られない申込者に対しては、参加費の返却を致します。

- ・ 国際大会選考：選考方法は、JPA国際大会選手選考基準に基づく。

- ・ ドーピング検査：数名をランダムに選んで検査を実施する。

- ・ 宿泊：特に指定ホテルはございませんので各自でご予約下さい。

体重計は、『アワーズイン阪急』に設置します。

TEL シングル館；03-3775-6121、ツイン館 03-3775-7121

（会場、きゅりあんの線路を隔てた反対側、JR京浜東北線大井町駅中央口徒歩1分）

（注）検量室使用時間は午後2時～午後8時頃までの間にお済ませ下さい。

なお、当ホテルに宿泊の方は大会参加の旨を伝えて予約して下さい。

- ・ 代理店の利用：宿泊・航空/鉄道チケットは以下の代理店からも購入できます。

（株）JTBコーポレートセールス新宿第四事業部 営業1課

〒163-0426 東京都新宿区西新宿新宿2-1-1 新宿三ビル26F

TEL 03-5909-8090 FAX 03-5909-8100

担当：美留町 誠 総合管理者：関根 典昭

- ・ 物品販売及びビデオ撮影：

物品販売及び販売目的のビデオ撮影を希望される場合には、JPA財務委員会へ届出をして下さい。連絡先は次のとおりです。

〒272-0137 千葉県市川市福栄3-23-1-713

財務委員会 委員長 小森 正昭

TEL：047-395-5048

Eメール powerkomori@khc.biglobe.ne.jp

(注) 出店の有料・無料について

会場スペースの関係上、出店ブースは1業者1テーブルとさせて頂き、申し込みは先着順とします。スペースがなくなり次第打ち切らせて頂きます。

- ① JPA 賛助会員 (法人・団体) は無料とする。*要財務委員会申請
- ② 非賛助会員は有料とする (1大会につき1万円を主管協会に支払う) *要財務委員会申請
- ③ 営業・物販を目的としない一般のビデオ撮影は無料とするが、撮影場所は観客席からのみ可とする。
- ④ 場内の 出店用長机・イス等の借用に際しては①②とも実費代を主管協会に支払う。

- ・その他 :
- ① 電話・FAX・メールでの申込み、締切日を過ぎての申込みは受け付けません。
 - ② 口座振り込みのコピー、アンチ・ドーピングに関する受講証明書及び選手証のコピーが同封されていない参加申込みは、受け付けません。
 - ③ 締切日を過ぎてから参加を取りやめても、参加費は返却されません。会場内では安全上の注意事項を厳守して下さい。
 - ④ ステージ上には選手と大会関係者以外の立ち入りを禁止します。
 - ⑤ アップ場のセコンドは、原則2名とする。

☆本大会の申込みにあたって取得した個人情報、本大会の運営及び国際大会選手選考のためにのみ利用します。申込み時点で本人の同意が得られたこととする。

☆本大会に参加される選手、関係役員及びスタッフを含めた会場風景や競技中の写真を、JPAが作成する各種のPR用ポスター、JPAが主催する大会案内用ポスター、JPAのホームページ、JPA時報への掲載等、JPAの事業活動のために利用することがあります。あらかじめご了承下さい。

まゆりあん (品川区立総合区民会館)

所在地：東京都品川区東大井5-18-1

電話：03-5479-4100

FAX：03-5479-4110

開館時間：午前9時～午後9時30分

休館日：年末年始(12月29日～1月3日)



●交通のご案内 JR京浜東北線・東急大井町線・りんかい線 …… 大井町駅 徒歩約1分
※駐車場は商業施設との共用のため、土・日・祝日は特に混雑します。なるべく電車・バスをご利用ください。
※会館周辺道路は狭いため、近隣にご迷惑となりますので駐車できません。ご注意ください。
※駐車料金 30分200円 (利用時間 8:30～21:30)

第17回 ジャパンクラシックベンチプレス選手権大会

参加申込書 兼 記録表

- ・予め太枠内及び誓約書欄に記入し、捺印の上、申込んで下さい。
- ・選手の皆様にTシャツを配布いたします。サイズをご指定下さい。指定のない場合はLといたします。
(□S, □M, □L, □XL, □XXL, □XXXL)

No.	申込階級	氏名 (ふりがな)	性別	生年月日 (西暦)	
	kg級	()	<input type="checkbox"/> 男子 <input type="checkbox"/> 女子	年 月 日 カレンダーイヤー 歳	
参加区分 (○をつける) <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> マスターズI <input type="checkbox"/> マII <input type="checkbox"/> マIII <input type="checkbox"/> マIV <input type="checkbox"/> ジュニア <input type="checkbox"/> サブジュニア					
検量	セッション	所属都道府県	所属クラブ・団体		
kg					
過去の獲得タイトル等				日本記録挑戦の予定	
				<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	
ラックの高さ	セーフティバー高さ	足台	センター補助		
段	段	<input type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 不要	<input type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 不要		
	第1試技	第2試技	第3試技	ベスト	フォーミュラ
ベンチプレス	kg	kg	kg	kg	
変更	kg	第3試技変更 1	kg	/	/
※ 会場で検量時、第1試技の重量とラック高さを記入して提出すること。		第3試技変更 2	kg	順位	位
標準記録達成：平成 年 月 日			記録： kg	自己ベスト記録	
大会名：			選手権大会	kg	
国際大会参加希望 (カテゴリーは記入。該当するものに○をつける)					
世界大会：カテゴリー<		>	<input type="checkbox"/> 参加希望	<input type="checkbox"/> 不参加	<input type="checkbox"/> 検討中
アジア大会：カテゴリー<		>	<input type="checkbox"/> 参加希望	<input type="checkbox"/> 不参加	<input type="checkbox"/> 検討中
連絡方法	<input type="checkbox"/> 郵送	<input type="checkbox"/> メール	<input type="checkbox"/> FAX		

※国際大会参加希望欄に「○」をつけなかった場合、参加希望がないものとします。

誓約書

(公社)日本パワーリフティング協会 御中
東京都パワーリフティング協会 御中

平成 年 月 日

- ・本大会の参加に際して、開催期間中に発生した事故やトラブルに関しては、参加者本人が自らの責任において解決するものとし、大会主催者及び主管協会に一切のご迷惑をおかけ致しません。又、将来にわたって一切の請求をしないことを誓約します。
- ・尚、本大会の参加者本人を含む会場風景や競技中の写真を、JPAが作成する各種のPR用ポスター、JPAが主催する大会案内用ポスター、JPAのホームページ、JPA時報への掲載等、JPAの事業活動のために利用されることについて、了承します。
- ・又、日本アンチ・ドーピング機構が定めるドーピング防止規程及び関係規則類を遵守し、JPAのアンチ・ドーピング活動に従います。

同封の受講証明書のとおりアンチ・ドーピングに関する講習会受講済み。 大会時、会場で受講予定。

住所 〒

TEL

FAX

氏名

Ⓔ E-mail:

第17回ジャパンクラシックベンチプレス選手権大会
クラブ対抗団体戦参加申込書（10/26締切）兼集計表

東京都パワーリフティング協会 御中

下記の通り、クラブ対抗団体戦（3名以上）に参加申し込みします。

団 体 名		責 任 者	
責任者連絡先	住所	TEL	

男 子（ 名）

階 級 Kg	選 手 氏 名	カ テ ゴ リ ー	一 般		カ テ ゴ リ ー 別	
			順 位	点 数	順 位	点 数
※1 団体得点上位5名までが、同一階級は2名までが得点の対象となる。			得点合計			
			総合順位			

女 子（ 名）

階 級 Kg	選 手 氏 名	カ テ ゴ リ ー	一 般		カ テ ゴ リ ー 別	
			順 位	点 数	順 位	点 数
※1 団体上位5名までが、同一階級は2名までが得点の対象となる。			得点合計			
			総合順位			

クラブ対抗・都道府県対抗一般団体戦得点

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位以下
点数	12	9	8	7	6	5	4	3	2	1

一般大会にダブルエントリーの場合、サブジュニア、ジュニア、マスターズ部門の団体戦得点

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位以下
点数	8	7	6	5	4	3	2	1

選手数が多すぎて書ききれない場合は、この用紙をコピーして使用のこと。

アンチ・ドーピングに関する大切なお知らせ

平成28年4月
(公社)日本パワーリフティング協会
スポーツ医科学委員会
委員長 蜂須 貢

昨年7月にお知らせしましたように、昨年の全日本マスターズパワーリフティング選手権大会にて、男子選手のドーピング陽性事例が発生し、当該選手の同競技会の成績抹消および3か月の資格停止が決定しております。

JPAは、発足以来、アンチ・ドーピングに勤めてきましたが、5例目(国内3例、国外2例)のドーピング違反者が出ております。過去の違反内容はステロイド剤による確信的ドーピング違反が2例、サプリメントに違反物質が入っていた者が1名、市販風邪薬を服用し、薬に違反物質が入っていた者が2名です。

確信的ドーピングの廃絶は当然ですが、不注意によるドーピング違反は誠に残念なことです。不注意からのドーピング違反により、選手本人およびJPAの名譽を大きく傷つけることは、あまりにも大きな代償です。

「市販薬、医療用薬剤にドーピング違反物質が含まれていることは稀ではありません。」昨年の事例を受けて、再度以下の3点を全選手および関係者に徹底していただき、不注意によるドーピング違反を廃絶したいと思います。

1. 医師から処方された医薬品を使用する場合

JADAのホームページ内にある「Global DRO JAPAN」<http://www.globaldro.com/jp-ja/search/>にて処方薬がドーピング違反とならないか確認してから使用して下さい。全ての医師、薬剤師がドーピングに関する知識を十分に有しているとは言えません。薬剤師に相談する場合はスポーツファーマシストの看板を掲げている薬局で相談して下さい。以下のマークのある薬局です。



2. 市販薬を購入し使用する場合

「2014薬剤師のためのドーピング防止ガイドブック」

http://www.nichiyaku.or.jp/action/wp-content/uploads/2014/07/guidebook_web2014_1.pdf

に使用可能と書いてあるものしか使わないようにして下さい。よく似た名前、同じ名前でも銘柄や用量が違えば使わないこと。

なお、風邪薬(総合感冒薬、鎮咳去痰薬)に関しては、「2014薬剤師のためのドーピング防止ガイドブック」p24~27を必ず確認して下さい。ここに「使用可能薬例」として記載のないものでも、ドーピング違反とならない薬もありますが、この冊子の「使用可能薬例」から薬を選びましょう。

3. 特に気を付けたい市販薬、健康食品、サプリメントの知識を持つ

「2014薬剤師のためのドーピング防止ガイドブック」のp21~23を読んでおくこと。

1) 胃腸薬、2) 滋養強壯薬、3) 毛髪・体毛用薬、4) 鎮咳去痰薬、5) 漢方薬、6) 風邪薬、7) その他の薬品、8) 健康食品・サプリメントに関する諸注意が、簡潔にまとめられています。

以上の3点をJPA登録選手は徹底して下さい。なお、各県協会、各加盟ジムにおいても所属の選手への指導と啓発をお願い致します。

なお、具体的な薬剤名に関して不安がある場合は、蜂須 (mhachisu@pharm.showa-u.ac.jp) までメールをいただければ、鋭意回答致します。

以上

『2016年ドーピング防止に関する注意』

1. サプリメントに注意

海外製サプリメントには禁止薬物が混入されている場合があります。日本のメーカーのサプリメントを使うことをお勧めします。

2. 医師処方薬にも注意（以下のものは使わないこと、あるいは別の薬剤を処方してもらうこと）

疾患治療薬<例示>	作用又は成分	備 考
抗ぜんそく薬	$\beta 2$ -作動薬、エフェドリン類	吸入薬は OK
血糖低下薬	インスリン	その他糖尿病薬 OK
心筋代謝調節薬	トリメタジジン	心筋酸素、乳酸等摂取率上昇させるため使用不可
利尿薬	排尿が体内のドーピング物質を低下させる	ARBとの合剤に注意（プレミネント、ミコンビ、コディオ、エカードなどは使用不可）
ステロイド性抗炎症薬	糖質コルチコイド	吸入薬、軟膏、点眼薬 OK
乳がん治療薬	アロマターゼ阻害薬、 エストロゲン受容体調節薬	
骨粗鬆症治療薬		
排卵誘発剤		
毛生え薬	5 α リダクターゼ阻害薬（プロペシア）	リアップは OK
ナルコレプシー治療薬	モダフィニル（モディオダール）	興奮薬なので競技会時には使用不可 （一週間以上前に使用中止）
ADHD治療薬	メチルフェニデート（リタリン、コンサータ）	
漢方薬		成分が特定できないため使わないこと

3. 薬局で購入できる薬剤にも注意

疾患治療薬<例示>	薬剤又は成分	備 考
総合感冒薬、抗ぜんそく薬	エフェドリン、麻黄	タイレノール（解熱鎮痛薬）のみ OK
胃腸薬	ストリキニーネ、ホミカエキス	左記の成分が入っていなければ OK
滋養強壮薬		ステロイドや興奮薬が入っていることがある
毛生え薬	ペレウス、ミクロゲンパスタ	ステロイドが入っている（リアップは OK）
漢方薬		成分が特定できないため使わないこと

4. 薬を使用する場合

薬を使用する場合は、「薬剤師のためのドーピング防止ガイドブック 2015年版

http://www.nichiyaku.or.jp/action/wp-content/uploads/2015/07/guidebook_web2015_1.pdf」

を参照して下さい。記載されていない薬剤は使用しないこと。

医師より処方を受ける際は、自分がスポーツ選手であり、ドーピング違反物質を使えないことを告げて下さい。後で心配になった場合は、まず「薬剤師のためのドーピング防止ガイドブック 2015年版」を参照し、更に心配な場合は、JPAスポーツ医科学委員会委員長蜂須 貢 (mhachisu@pharm.showa-u.ac.jp) まで連絡して下さい。医師処方薬剤、市販薬に関することに対応します。

尚、「薬剤師のためのドーピング防止ガイドブック」は毎年国体前までに国体開催県の県薬剤師会より更新されます。冊子を購入せずとも内容はインターネットにて検索できます。

※2015年より、白同化薬、ペプチドホルモン（エリスロポエチン、成長ホルモンなど）、利尿薬及び隠ぺい薬、禁止方法を取った場合は、資格停止が4年に延長されました。

※過去の事例では、競技力向上を目的として使用した薬剤、サプリメントに、禁止薬物が混入されていることを知らなかった場合でも、処分期間の短縮はありませんでしたので、くれぐれもご注意下さい。

以上

アンチ・ドーピングに関する誓約書 及び摂取医薬品・サプリメント申告書

(公社) 日本パワーリフティング協会 御中
東京都パワーリフティング協会 御中

この度、2016年11月に東京都品川区で開催されるジャパクラシックベンチプレス選手権大会に出場するに際して、私はアスリートとして、世界アンチ・ドーピング規程、日本アンチ・ドーピング規程及びJPAのドーピング防止規程を順守し、定められた規則を守りスポーツマンシップとフェアプレイの精神に基づいて競技することを誓います。

又、ドーピング検査の対象になった場合、これを拒否せず、検体採取に応じることを誓います。

この誓約書を主管協会に提出しなかった場合、競技会に出場できない場合があることを了承します。又、このような事態になった場合でも、一切の不服を申し立てしません。

平成28年 月 日

3か月以内に服用した医薬品、摂取したサプリメント（常用を含む）は次の通りです。

医薬品名やサプリの 商品名称	メーカー名 又は販売元	服用・摂取時期又は期間

ご住所	〒	
ご氏名	Ⓔ	
所 属	<input type="checkbox"/> 団体（名称：） <input type="checkbox"/> 個人	
連絡先 電話番号	自 宅	
	携 帯	

★必ず必要事項を記入の上、朱肉により捺印して下さい。捺印がない場合は、本誓約書は無効とし、提出されなかったこととします。シャチハタ及び電子印は認められません。
★今回、入手した個人情報、アンチ・ドーピング対応と今大会の運営に関わることを以外に使用しません。

同意書

私、【親権者氏名】 _____ は、【20歳未満の競技者】 _____ (以下「甲」)の親権者として、甲を含む公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構（以下、「JADA」）に加盟している競技団体に登録するすべての競技者に、世界アンチ・ドーピング規程、国際基準、及び日本アンチ・ドーピング規程（以下「日本アンチ・ドーピング規程等」といいます。）が適用されることを理解します。

更に、JADA ウェブサイト <http://www.playtruejapan.org/> の『U20 未成年同意書』にて、日本アンチ・ドーピング規程等を含むドーピング検査やその後の検体の分析、結果の管理その他の日本アンチ・ドーピング規程等において定められる一連の手続（以下「ドーピング・コントロール手続」といいます。）等について説明しているすべての内容を熟読し、理解し、甲へ当該内容を指導した上で、甲がドーピング検査の対象となり、採取検体の種類を問わずドーピング検査を受けることに同意し、ドーピング・コントロール手続に服することに対して異議を申し述べません。また、日本アンチ・ドーピング規程等が随時更新されることも理解します。

本同意は、甲が満20歳となるまで有効とし、本人が20歳になるまでの間に親権者が私以外にかわった場合には遅滞なく私から公益社団法人日本パワーリフティング協会に通知し、新たな親権者から同意を得ることを誓約します。

なお、ドーピング・コントロール手続においては、2015年1月1日に発効の日本アンチ・ドーピング規程等で定義されている通り、18歳未満の者を未成年（Minor）として扱うものとし、18歳、19歳については、原則として、成人と同様の手続にてドーピング検査をはじめとするドーピング・コントロール手続が実施される旨も理解いたしました。

また、私は、私及び甲に関する個人情報並びに本同意書を、ドーピング・コントロール手続に使用する目的で、JADA、その他のアンチ・ドーピング機関及びその関係団体に提供することに同意します。

平成 年 月 日

【親権者】

住所： _____

自署： _____ 印

上記内容について確認致しました。

【競技者】（甲）

住所： _____

自署： _____ 印

生年月日： 西暦 年 月 日

※当書面に記載された個人情報は、ドーピング・コントロール手続目的以外では使用いたしません。

Ver. 20141224

健康対策について

公益社団法人 日本パワーリフティング協会
スポーツ医科学委員会

参加申込みに際しては、下記の健康チェックリストにより、各自で事前に健康チェックをして下さい。当てはまる項目があれば、かかりつけ医に相談し、自己の責任において必要な対応を行って下さい。

大会に参加する場合、健康管理には万全を期して、自己責任で参加申込みをしていただきますようお願いいたします。

<p>全日本クラシックベンチプレス選手権大会 参加申込み時 事前健康チェック</p>
--

A 下記の項目（1～4）のうち、1つでも当てはまる項目があれば、大会参加の可否について、かかりつけ医によく相談してください。かかりつけ医のもと、健康診断や心臓検診を受けて下さい。

- 1. 心臓病（心筋梗塞、狭心症、心筋症、弁膜症、不整脈など）の診断を受けている、もしくは治療中である。
- 2. 突然、気を失ったこと（失神発作）がある。
- 3. 血縁者に、いわゆる“心臓マヒ”で突然亡くなった方がいる。（突然死）
- 4. 最近1年以上、健康診断を受けていない。

B 下記の項目（5～8）は、心筋梗塞や狭心症になりやすい危険因子です。あてはまる項目があれば、かかりつけ医に相談し、大会参加前までに状態を安定させて下さい。

- 5. 血圧が高い。（高血圧）
- 6. 血糖値が高い。（糖尿病）
- 7. コレステロールや中性脂肪が高い。（高脂血症）
- 8. たばこを吸っている。（喫煙）

※かかりつけ医とは、皆さんの健康や体調を管理してくださっている身近なドクターです。

※かかりつけ医をきちんと決めて、各種の検査や大会参加などについて相談しましょう。

以上

安全に関する注意事項

公益社団法人 日本パワーリフティング協会

パワーリフティング競技は極限の重量を扱うため、大怪我をする等の不測の事態が発生する危険があります。選手、役員、スタッフ等の大会関係者全員は、このことを十分に理解した上で安全確保に努めるとともに、競技会場及びウォーミングアップ場においては、下記に例示する注意事項を遵守して大会に臨むようお願いいたします。

《選手の注意事項》

- ①カラー未装着が原因で落下したプレートによる怪我
⇒ウォームアップの場合も、必ずカラーを取付けて実施すること。
- ②スーツ類の破れによる怪我
⇒スーツ類の劣化や縫い目等について、自己チェックを徹底すること。
- ③スクワット及びベンチプレスのバーベル落下による怪我
⇒選手は慎重にスタートポジションを取ること、シャフトをしっかり握ること。
特に、スクワット時のバーベル落下は、選手ばかりか補助員も巻き込んだ大きな怪我につながるおそれがあるので、選手は試技途中で立ち上がれない場合でも、絶対に後ろへ投げ出さないこと。必ず肩に担いだままで、補助員の手助けを借りて立ち上がること。
- ④デッドリフトのフィニッシュ後半での怪我
⇒ダウンの合図後に足先へプレートを落下させないように、スタンスに注意すること。
- ⑤当日、体調不良による怪我
⇒安全を優先して、棄権する勇気も必要です。

《補助員の注意事項》

- ①スクワット及びベンチプレスの挙上失敗に伴う怪我
⇒外したプレート等は、つまずいたりしないように、足元近辺には絶対に置かないこと。又、常にバーベルの落下を想定して、選手の動きを見ながらしっかりと補助の構えを取ること。
特に、ベンチプレスで万一の場合の補助動作では、プレート内側直近部分のシャフトを絶対に持たないこと。必ず、シャフトの中央部分やプレート外側部分又はプレート自体を持つこと。
- ②ベンチプレスのバーベル受け渡しの手際による怪我
⇒センター補助は、選手にバーベルを確実に受け渡しができるように、手を離す際には慎重に行うこと。
- ③デッドリフトの後方転倒に伴う怪我
⇒センター補助は、選手と一緒に倒れることを避けるために、腰を落として補助の構えを取り、選手の動きをよく見ること。

《その他の注意事項》

- ①会場設営時や撤収時
⇒プレート、ラック等の重量物運搬中に、手指、足、腰等に怪我をするおそれがあります。十分に注意して作業を行うこと。大会終了後は、疲れているので、慌てずに慎重に行うこと。
- ②見学、応援時
⇒ウォーミングアップ場では、器具周辺から離れて見学し、足元に注意すること。
- ③会場内全体
⇒大会会場に掲示されている施設利用上の注意事項、指示事項、禁止事項等に従うこと

★大会期間中は傷害保険に加入しています。万一、会場内で怪我をした場合は、速やかに大会事務局又は大会実行委員長に申し出て下さい。大会終了後又は通院治療後でも構いません。

★怪我とは別に、気分が悪くなったり、体調を崩したりした場合は、休日診療先を案内しますので、遠慮なく大会事務局に申し出て下さい。

以上

第 17 回ジャパンクラシックベンチプレス選手権大会 開催に関わる安全確保について

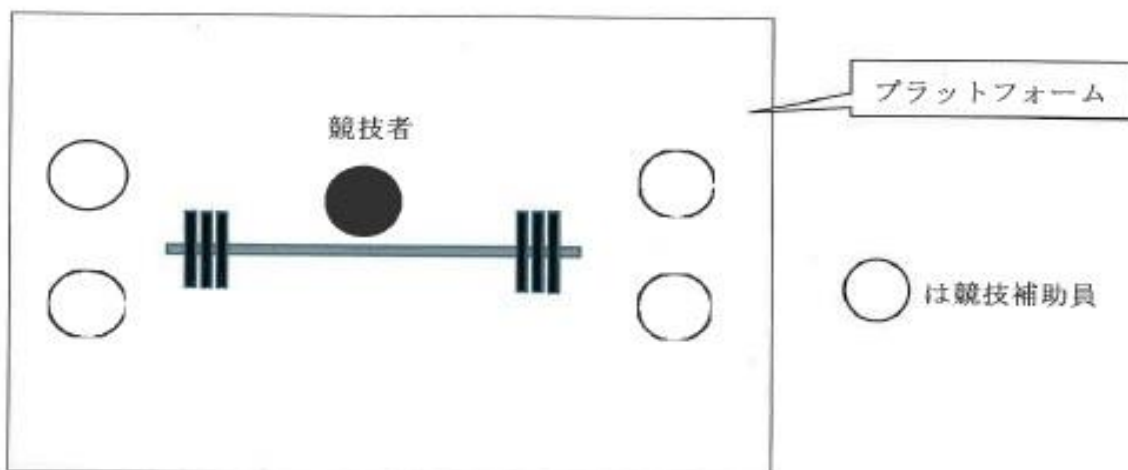
大会の開催に当たっては、安全対策について万全を期しておりますが、具体的な安全対策に向けた運営体制について下記のとおり実施致します。

記

1. 大会運営に関わる安全対策について

競技中、競技者の不測の事故発生防止に向け、競技規則に定めるところにより競技補助員を配置し、安全の確保を致します。

又、万一の場合に備え、競技者の他、補助員等の大会運営スタッフを対象に「スポーツ傷害保険」に加入致します。



2. 大会参加者への救護体制について

競技者については、競技開始前の検量時に当日の体調を確認するとともに、救護係（医師を含む）を配置し、不測の事態が発生した場合の救急救命措置を行うことと致します。

又、会場には A E D が設置されていることを確認済みであり、万一の場合には、医療機関（救急指定病院）と連携して、必要な措置を講じることと致します。

・救急指定病院：東芝病院、

住所：品川区東大井 6 丁目 3 番 2 2 号

電話：03-3764-0511

公益社団法人日本パワーリフティング協会
〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1
TEL：03-3481-1020 FAX：03-3481-1021
Eメール：powerlifting@japan-sports.or.jp

第17回全日本クラシックベンチプレス選手権大会開催ご協賛について（お願い）

拝啓、時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、パワーリフティング競技へのご理解とご支援及びご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、平成28年11月26日（土）～27日（日）、きゅりあんにおいて第17回ジャパンクラシックベンチプレス選手権大会を開催する運びとなりました。

今回、全国各地から選り抜かれた選手を迎えるにあたり、精一杯の準備・運営を行う所存ではありますが、何分にも微力な基盤のため、十分な大会運営資金の調達ができず苦心しております。

ついては、より一層のご支援を賜りたく、ご協賛広告を募集申し上げます。何卒、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

★プログラムご協賛広告掲載サイズと料金は、下記の通りです。

プログラムA4版	サイズ（縦×横）	料金	備考
表4（カラー）	265mm×180mm	¥60,000	
表2、表3	265mm×180mm	¥40,000	
1ページ	265mm×180mm	¥30,000	
1/2ページ	130mm×180mm	¥20,000	
1/4ページ	62mm×180mm	¥10,000	
1/8ページ	62mm×90mm	¥5,000	
個人協賛	個人名記載	¥3,000	

尚、原稿（版下）又はデータを下記送付先に掲載料を振込みでお願いします。

・原稿申込

〒182-0036 東京都調布市飛田給1-28-7
パワーハウス内、東京都パワーリフティング協会事務局 野田俊彦
TEL/FAX 042-444-5787（問合せ；日曜祭日を除く、午後2時～午後10時）
E-mail hisako@phouse.jp

・掲載料振込先

みずほ銀行
国分寺支店
普通
1781213
トウキョウトパワーリフティングキョウカイ

・申込締切日 平成28年10月26日（水）

審判有資格者 各位

公益社団法人 日本パワーリフティング協会
技術委員長 阿南 喜裕

第17回 ジャパンクラシックベンチプレス選手権大会
陪審員・審判員のご協力のおお願いについて

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、パワーリフティング競技へのご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ご案内のとおり、JPAが主催する標記の大会が、平成28年11月26～11月27日に東京都協会の主管により開催されます。

ついては、標記大会の陪審員・審判員を募集しますので、何かとご多忙のこととは存じますが、各位のご協力をお願い致します。なお、主管協会のブロックにおける各協会所属の審判員（なるべく2級以上）の方には、積極的なご協力をいただきますようお願い致します。

ご協力をいただける審判員の方は、お手数ですが、下記に必要事項をご記入の上、この書面のまま、平成28年11月9日（水）までに、郵送、FAX又はE-mailにて、阿南喜裕宛、送付して下さい。この送付先は、大会事務局宛てではありませんので、くれぐれもご注意願います。

eメールで申込みをされる方は、申込の際に使用されたもの、または下記記載のメールアドレス宛に審判員構成表を配信しますので、申込の際は必ずアドレスを記入いただきます様お願い致します。なお、JPAホームページの「ダウンロード」のところにある「陪審員・審判員申込書」をご利用されると容易に申込書が作成できます。ご協力いただく方には、お弁当、謝金(3,000円)が支給されます。手配の関係上、必ずご連絡ください。

敬具

第17回ジャパンクラシックベンチプレス選手権大会陪審員・審判員申込書

平成28年 月 日

〒703-8241

岡山県岡山市中区高島新屋敷206-15

JPA技術委員長 阿南 喜裕 様

Tel 090-4140-8270 Fax 086-899-6970

E-mail : anany1975@yahoo.co.jp

_____ パワーリフティング協会

下記のとおり、協力者について連絡します。 ※Eメールアドレスの記入を忘れないようお願いいたします。

ご氏名	級	○月○日	○月○日	ご連絡先住所・電話番号・E-mail
	<input type="checkbox"/> 国内 級	<input type="checkbox"/> 午前	<input type="checkbox"/> 午前	
	<input type="checkbox"/> 国際 級	<input type="checkbox"/> 午後	<input type="checkbox"/> 午後	
	<input type="checkbox"/> 国内 級	<input type="checkbox"/> 午前	<input type="checkbox"/> 午前	
	<input type="checkbox"/> 国際 級	<input type="checkbox"/> 午後	<input type="checkbox"/> 午後	
	<input type="checkbox"/> 国内 級	<input type="checkbox"/> 午前	<input type="checkbox"/> 午前	
	<input type="checkbox"/> 国際 級	<input type="checkbox"/> 午後	<input type="checkbox"/> 午後	

★セコンドに付かれる場合は、該当階級から外しますので、下記に記入してください。

男子 kg 級 kg 級 kg 級
女子 kg 級 kg 級 kg 級